



東京藝術大学

管打楽器シリーズ2020

～新任の先生を迎えて～

木管アンサンブルの夕べ



吉井 瑞穂
(オーボエ)



三界 秀実
(クラリネット)



岡本 正之
(ファゴット)



日高 剛
(ホルン)

J.S.バッハ:《15のシンフォニア》BWV787～801より 第1,11,8曲

J. S. Bach: Sinfonia BWV787～801 Nr.1,11,8

ミヨー:《コレットの主題による組曲》op.161b(1937)

D. Milhaud: Suite d'après Corrette op.161b (1937)

ドヴィエンヌ:《ファゴット四重奏曲》ト短調 op.73-3

F. Devienne: Quatuor pour basson et cordes in sol mineur op.73-3

モーツァルト:《オーボエ四重奏曲》ヘ長調 K.370(368b)

W. A. Mozart: Quartett für Oboe und Streichtrio in F Dur K.370(368b)

ブルッフ:《8つの小品》op.83より 第1,2,7曲

M. Bruch: 8 Stücke op.83 Nr. 1, 2, 7

ベートーヴェン:《ピアノと管楽器のための五重奏曲》変ホ長調 op.16

L. v. Beethoven: Quintett in Es Dur op.16



玉井 菜採
(ヴァイオリン)



市坪 俊彦
(ヴィオラ)



中木 健二
(チェロ)



有森 博
(ピアノ)

【学内限定公開】

2020年 **10月29日(木)** **19:00** 開演 (18:15 開場) 18:30～プレトークあり

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

全席指定 (必ず指定のお席にお座りください)

※就学前のお子様のお同伴・入場はできませんので、ご了承ください。

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【お問い合わせ】

◇東京藝術大学演奏芸術センター TEL:050-5525-2300

◇東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

[主催] 東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学音楽学部

※新型コロナウイルス感染予防対策に伴い、公演の開催・内容・出演者などは予告なく変更となる場合がございます。最新の情報を藝大ホームページでご確認ください。公演に際しては出演者・スタッフの体調管理、入場者数の制限や換気など必要な感染対策を取り実施いたしますが、ご来場のお客様にも「体調管理・手指消毒・マスク着用」など、感染対策へのご協力をお願いしております。なお「37.5度以上の発熱、咳・呼吸困難、全身の倦怠感その他体調に不安のある方」「新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方」、「マスクを着用されない方」その他主催者の判断により入場をお断りいたします(感染対策の詳細は藝大のホームページ、会場掲示または当日配布のご案内などをご参照ください)。

秋を彩る珠玉の室内楽。木管アンサンブルの魅力にあふれた音楽会

管打楽専攻では、昨年度より岡本正之 准教授(Fg)が、また本年度より吉井瑞穂 准教授(Ob)、三界秀実 准教授(Cl)がそれぞれ就任し、伝統を継承しつつ、新たな時代へ向けた再スタートを切りました。今回は、国内外の第一線で活発な演奏活動を積み重ねて来られた3人の新任教員を中心とし、大小様々な編成の室内楽をお届けいたします。

未だ予断を許さない社会情勢ではございますが、新時代の幕開けを告げる音色と、未曾有の困難の中でも様々に工夫し、適応しながらアンサンブルを探求し続けようとする演奏家の挑戦が、皆様にとって少しでもお力となりますよう、切に願っております。

栃本 浩規 (東京藝術大学音楽学部器楽科 管打楽専攻主任・教授)

吉井 瑞穂 (オーボエ)

マーラー室内管弦楽団首席オーボエ奏者、ルツェルン祝祭管弦楽団設立メンバーとして欧州、日本を中心に演奏活動を行っている。鎌倉市出身・在住。1997年日本音楽コンクール優勝。現在、東京藝術大学准教授。

三界 秀実 (クラリネット)

東京藝術大学大学院修了。新日本フィルハーモニー交響楽団副首席奏者、東京都交響楽団首席奏者を経て、現在東京藝術大学准教授。

岡本 正之 (ファゴット)

1989年東京藝術大学卒業後、東京都交響楽団にファゴット首席奏者として入団。1991年DAADドイツ学術交流会奨学生としてハノーファー演劇音楽大学で研修。現在、東京藝術大学准教授。

日高 剛 (ホルン)

東京藝術大学、オランダ・マーストリヒト音楽院にてホルンを学ぶ。広響、日本フィル、読響、N響ホルン奏者を歴任。現在、東京藝術大学准教授。日本センチュリー交響楽団首席客演ホルン奏者。

玉井 菜採 (ヴァイオリン)

桐朋学園大学、スウェーリンク音楽院、ミュンヘン音楽大学にて研鑽を積む。プラハの春国際コンクール優勝等、入賞多数。東京藝術大学教授。

市坪 俊彦 (ヴィオラ)

東京藝術大学を経て、1992年同大学大学院を修了。在学中、安宅賞受賞。澤クワルテット、紀尾井ホール室内管弦楽団、東京クライス・アンサンブルのメンバー。東京藝術大学准教授。

中本 健二 (チェロ)

パリ国立音楽院を首席で卒業。ソリスト・室内楽奏者として活動している。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより貸与されている1700年製ヨーゼフ・グアルネリ。東京藝術大学准教授。

有森 博 (ピアノ)

1992年東京藝術大学大学院修了後、モスクワで研鑽を積む。ショパン、シドニー、チャイコフスキー国際コンクールにて受賞。ロシア音楽に積極的に取り組みながら、CDを数多く録音。東京藝術大学教授。

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

■JR 上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩 10分

■京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩 15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



コンサートの最新情報は、藝大ホームページでご確認ください。
<https://www.geidai.ac.jp/>

東京藝術大学

検索